



常金丸小だより

2026年(令和8年)

10月27日(火)

No.29



ふるさと音楽祭 大成功!!

常金丸っ子 72人 一致団結
最高のメロディーを元気に奏でよう

2026年(令和8年)10月24日(土)にふるさと音楽祭が開催されました。今年のふるさと音楽祭、こどもたちは、**一致団結し、最高のメロディー**をお届けできたでしょうか。

こどもたちは、今まで一生懸命練習してきた成果を存分に発揮し、歌声や音色を響かせることができました。保護者や地域の方々を目の前に、楽しそうに歌ったり、友達と心をひとつにして合奏したりすることができました。こどもたちひとりひとりが、「やり切ったぞ!」「最高の演奏ができたぞ!」という自信に満ち溢れた素敵な顔をしていました。こどもたちのもっている力は**無限大!**素晴らしかったです。本番を迎えるにあたり、たくさんの励ましや声かけをしてくださいまして、本当にありがとうございました。今後も、どうぞよろしくお願いいたします。



全校群読『お祭り』



わっしょい



今までで、一番
すばらしい群読で
した。

やる気、真剣さ、
声の大きさなど、7
2人ひとりひとりが
抜群に輝いていま
した。

Excellent!





低学年



太陽みたいに
きらきらまぶしい
低学年😊
かわいい♡



体全体を大きく
使いながら、元気
いっぱい歌いまし
た♪



たくさんの手拍
子や拍手をありが
とうございました♪



3年生は、できるようになった
リコーダーを披露しました😊
指使いやタンギングに気をつけ
て練習しました♪



「ミッキー」「ミニー」
になりきって、楽しく笑
顔で演奏しました♪



Excellent!





高学年



高学年としての
の力を感じまし
た♪

美しいハーモニー
に心を奪われまし
た♪



指揮者をよく見
て、かっこよく
演奏しました♪

仲間と心をひとつ
にして演奏するこ
との心地よさを感
じました♪



会場のひとたち
を幸せな気持ち
にしてくれて
ありがとう♡



Excellent!





感動のフィナーレ



今年のふるさと音楽祭、6年生のフィナーレは、多くの保護者・地域の皆様の心に深く刻まれたことと思います。ステージ上の凛とした姿はもちろんですが、今回の成功には、目に見えない場所で支え続けた6年生たちの「縁の下の力持ち」としての姿がありました。

4.5年生の見本となって、楽器の運搬、会場の準備等、自分たちの演奏を磨くだけでなく、音楽祭全体をよりよくするために奔走する姿は、まさに最高学年としての誇りそのものでした。その懸命な姿があったからこそ、当日の感動的なフィナーレが生まれました。

—「感動をありがとう」—

音楽祭を締めくくった6年生に向けられた会場の拍手は、彼らの技術だけでなく、その献身的な姿勢への称賛でもあったと感じています。この経験を自信に変え、卒業までの日々をより輝かせてほしいと願っています😊



皆様の支えが、最高のフィナーレに!!



ありがとう
ございました

音楽祭終了後、片付けに快くご協力いただきました保護者の皆様、この場をお借りして厚く御礼申し上げます。

重い楽器の搬出や椅子の整頓、会場シートの撤去など、迅速で献身的な皆様のお手伝いのおかげで、予定よりもずっと早く会場を復旧することができました。

「6年生のフィナーレ」同様、このように保護者の皆様がこどもたちのために力を貸してくださる姿を拝見し、改めて本校が地域や家庭のあたたかい支えによって成り立っていることを実感いたしました。皆様のその「縁の下の力持ち」としての温かいお心遣いに、心より感謝申し上げます。